

監査結果 の公表 (その4)

◆監査の実施内容

各部署から提出された定期監査資料について、補助職員による予備監査を実施し、監査当日は、監査対象部署の長等から説明を受け、関係職員に対して質疑を行うことにより実施した。

◆監査の場所

茂原市役所
茂原駅前通り地区

◆監査の期間

令和4年1月13日から令和4年3月29日まで

◆監査の対象

・都市建設部
土木建設課、土木管理課、都市計画課、建築課、都市整備課、下水道課

◆監査の着眼点

各所管の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びにその他の事務の執行が法令等に適合し、適正かつ正確に行われているか、最少の経費で最大の効果を挙げ、組織及び運営の合理化に努めているかに主眼を置き監査を実施した。

等により日常の業務量は増大し、厳しい行政運営を強いられ、業務量の増大に伴い職員の思考が袋小路に陥りがちになることにより、業務の停滞を招きひいては心の病にいたることも懸念される。

迷った時ほど一旦立ち止まり、様々な角度から見つめることなく、周囲と協調を図りながら状況の打開に努めていただきたい。

・業務量の増大に伴い職員の思考が袋小路に陥りがちになることにより、業務の停滞を招きひいては心の病にいたることも懸念される。

・迷った時ほど一旦立ち止まり、様々な角度から見つめることなく、周囲と協調を図りながら状況の打開に努めていただきたい。

・管理職は、常に現状を把握するとともに、職員の働き方にも目を向けながら、業務上の課題を整理し、一体となって解決に向けていける職場環境の創出に努められたい。

・各課に寄せられる様々な要望については、緊急性や必要性を勘案し優先度を判断したうえで対応を図られた

い。また、実現や早期対応が困難な事案については、関係者に明確な理由や詳細情報を丁寧の説明された

い。

【部署別事項】

〈都市建設部〉

○土木建設課

・交通安全施設等の整備にあたっては、市民生活や子供たちの登下校等における安全確保の観点から、関係部署や関係機関と協議・連携し、優先順位を整理しながら早期対応を図られたい。

・安全で安心な市民生活確保に向けた道路や河川等整備事業の執行にあたっては、限られた予算を有効に活用するため財政課と協議を図りながら、適切かつ効果的な執行に努められたい。

○土木管理課

・道路の維持管理については、側溝や植樹枠の清掃など地元自治会の協力を得ることも有効な手段の一つであることから、自治会と連携を図るとともに、他の様々な方法についても検討されたい。

・がけ地崩壊対策については、市民の生命と財産を守るため、がけ地崩壊対策事業補助金の周知を徹底するとともに、他の自治体の取組事例を参考に更なる対応を図られたい。

○都市計画課

・茂原市都市計画マスタープランについては、都市計画の基本的方針となることから、現状や市民ニーズを的確に捉え将来本市がどうあるべきかを真摯に検討し策定に当たられたい。また、関係部署と十分な連携を図り、全ての市民が住んで良かったと思えるまちづくりとなるよう、プラン実現に向け計画的かつ具体的な対応策を検討し、実施に努められたい。

・地域公共交通については、今後ますますその維持・確保が困難になると想定されることから、市民ニーズを的確に把握するとともに、先進自治体の成功例を参考にしながら積極的に取り組まれたい。

○建築課

・千葉大学に業務委託した